

# マイチオーナー新聞

賃貸経営マーケットレポート

## 賃貸経営、不動産売買、有効活用の提案

■発行所:丸一不動産株式会社 ■本社:北区上十条2-8-11 金高歯科ビル1階 ■TEL:03-5993-1841 ■FAX:03-3907-6157  
 ■2020年12月号 ■毎月1回発行 ■URL:<http://www.m-1.co.jp/> ■E-MAIL:[mail@m-1.co.jp](mailto:mail@m-1.co.jp)

地元の不動産は地元の不動産屋さんをモットーに、十条エリアで60余年

賃貸管理・賃貸経営コンサルティング売買全般・不動産相続問題・空家問題等を得意しております。

免許番号:東京都知事(15)第9236号  
 加盟団体:社団法人全国宅地建物取引業協会  
 社団法人東京都宅地建物取引業協会  
 社団法人全国賃貸不動産管理業協会



安定した暮らしに、賃貸住宅の必要性は増すばかりです。コロナ禍に備えて、賃貸・仲介現場では急速にIT化が進んでいます

景気の指標となるV字回復とはいっておきたいと思います。景気の街角景気によりますと、10月は「新型コロナウイルス感染症の影響



※出典:首相官邸HPより

今年初めには、現在の「賃貸市場を取り巻く主なトピック」として、次の4点が考えられました。  
 ①「消費税増税が及ぼす不透明感の強い景気動向」、②「4月1日に施行される『民法改正』の影響」、③「IT環境の急速な進化と多様化が進む入居者ニーズ」、④「融資審査の厳格化による賃貸住宅新築減少の一方、増える空き家」などを今年、賃貸市場が直面する主要な経営上の課題点として挙げました。

ところが、2月のクルーズ船・ダイヤモンド・プリンセス号で新型コロナウイルスの感染症が発生して以降、社会は一変、オリンピックイヤーのお祭り気分は雲散して、今日まで国を挙げた非常時体制が続いている。私たちとしても春先以降、「コロナ対応」が加えられ、来年にかけても懸案事項として、長期にわたっての取り組みが求められています。経済の動向については、当初に目論んだような景気のV字回復とはいえないようですが、今後の予測を押さえています。そこで、今現在はこうした4項目に5点目の「コロナ禍対応」が加えられ、来年にかけても懸案事項として、長期にわたっての取り組みが求められています。

一方、(株)帝国データバンクが発表した『TDB景気動向調査』結果では、「5カ月連続で前月比2・2ポイントプラスの33・8となつた。国内景気は、生産・出荷や個人消費が上向き、低水準ながらも緩やかに持ち直してきました。今後の景気は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と経済活動再開のバランスに慎重に対応しながら、緩やかに上向いていくとみられる」として

今年も残りわずかとなりました。今年を振り返りますと、なんといつてもコロナ禍によって社会が激変したことが一番に挙げられます。今年一年のコロナ禍における賃貸市場に関する話題、景気動向などをまとめてみました。

国内景気は緩やかに持ち直すが、景気のV字回復は期待薄



これからも、新型コロナウイルス感染を防止しながらの、お客様対応となります

## 今後、賃貸経営において長期の「コロナ対応」が不可欠

令和2年も残すところ1か月を切りました。今年は新型コロナウイルスが世界を震撼させ、人類史にも記録されるであろう非常に重要な年になりました。そんなメモラブルな年に当社は現在の場所に移転し、目の前で進んでいる駅前再開発の工事を見ながらこの一年を終えようとしております。その意味でも忘れようにも忘れる事のできない年となりました。

ある場所に何十年も存在していた建物もいざ解体されてしまうと、それが鉄筋の頑丈な建物であっても、1か月もすれば跡形もなく姿を消してしまいます。そして人の記憶と言つては、何と曖昧なことでしようか、決まっては以前この場所には一体何が建っていたか、どう?と思つてしまふのであります。年が明けてから始まつた解体作業もほぼ終了に近づいて来ており、この地は正に更地状態です。解体工事を進めている中、駅から当社があるバス通りと通りの道路が閉鎖され、以前みずほ銀行があつた辺りに細い通路が設けられ、そこから人々や自転車を往来させています。周辺はヘルメットを被つた工事関係者がやたら目立ちます。解体工事

をやつている一方で、地上39階建て(地下2階)のタワーマンションが建設される辺りでは既にボーリング調査にあります。この開発の敷地面積は7071m<sup>2</sup>だそうです。私は1ヘクタール(10000m<sup>2</sup>)ぐらいはあるものだと思つておりました。もしかしたら道路整備される土地は含まれてないのか知れません。

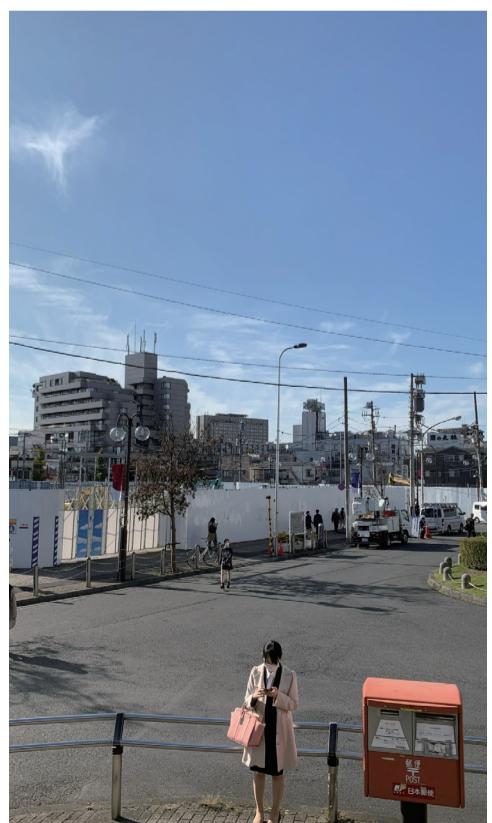
因みに開発を手掛けるデベロッパーは日鉄興和不動産(新日鉄系列)、ゼネコンは前田建設です。竣工は令和6年10月という事です。これからまだ4年くらいの年月を要する大プロジェクト、記憶だけでは曖昧になつてしまふので、忘れ事の無いように動画や写真等で記録に残すように心がけております。

2020年は新型コロナウイルスになりました。

2020年は新型コロナウイルスになりました。

2020年は新型コロナウイルスになりました。

## 十条駅前再開発の近況報告



来年はこの災いが終息を迎えて、再び世界の人々が自由にどこへでも往来でき、無事に東京オリンピックが出来ることを願わざるにはいられません。代表取締役 吉田和久